

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

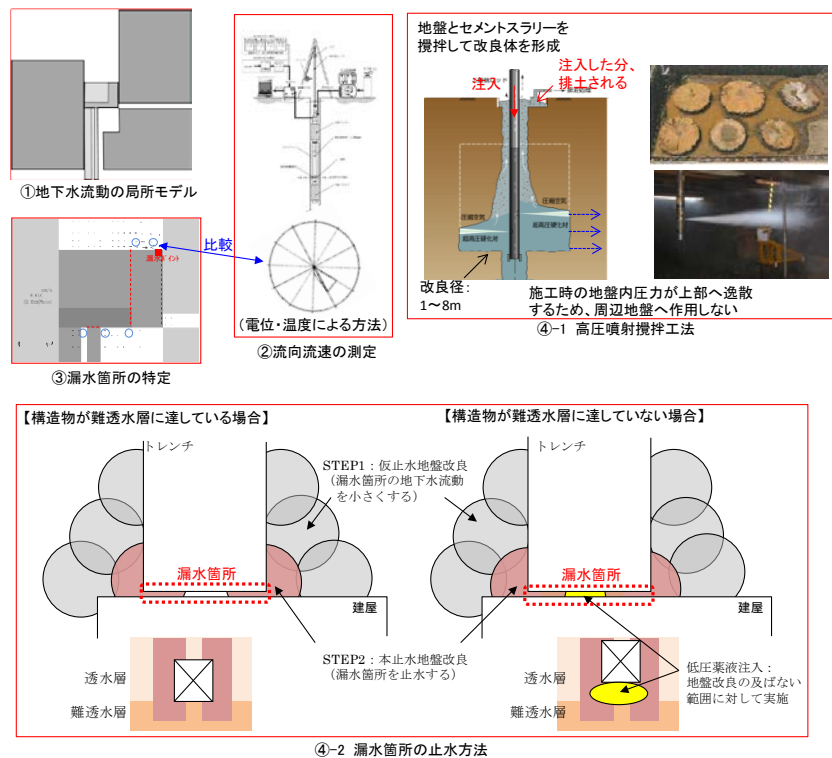
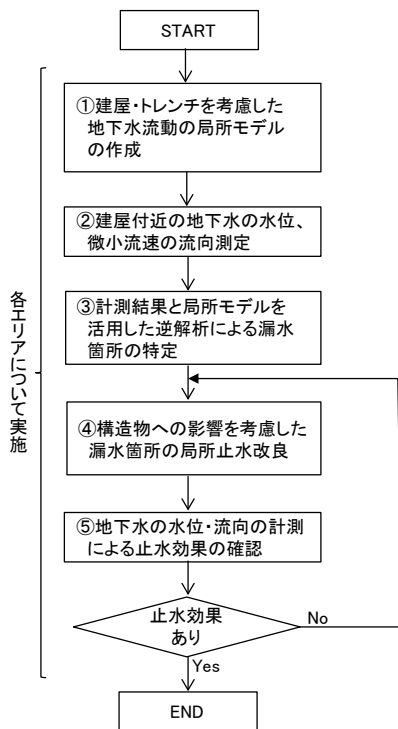
御提案書

技術分野	④ (「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います)
御提案件名	漏水箇所を考慮した建屋間ギャップの止水方法
御提案者	株式会社 竹中工務店

1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)

局所地下水流動モデルと地下水位および微小流速の流向の測定結果を用いた逆解析により漏水箇所を事前に特定し、局所的な止水対策をすることで、建屋内への地下水流入を低減できる遮水技術。建屋間を含む狭小地 (最小幅 1m) で、埋設トレンチや配管へ過大な圧力を作用させないように、高圧噴射攪拌工法と低圧薬液注入工法を併用した遮水技術。

【止水対策フロー】



2. 備考 (以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします)

- ・ 開発・実用化の状況 (国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む)
実施例あり (HTI 建屋地下水流入箇所調査、地下水流入対策)
- ・ 開発・実用化に向けた課題・留意点
- ・ その他 (特許等を保有している場合の参照情報等)

(備考) 技術提案募集の内容 (6分野)

- ① 汚染水貯蔵 (タンク等)
- ② 汚染水処理 (トリチウム処理等)
- ③ 港湾内の海水の浄化 (海水中の放射性物質の除去等)
- ④ 建屋内の汚染水管理 (建屋内止水、地盤改良等)
- ⑤ 地下水流入抑制の敷地管理 (遮水壁、フェーシング等)
- ⑥ 地下水等の挙動把握 (地下水に係るデータ収集の手法、水質の分析技術等)